



特色ある学校づくりに係る資料（令和2年度）

学番	62	学校名	県立柏崎常盤高等学校	校長氏名	山田 喜昭
----	----	-----	------------	------	-------

I 校長として目指している学校像

- ・ 知性を高め情操を豊かにして、個性の確立に努め、創造的資質を養う学校
- ・ 正しい社会観・職業観を培い、民主社会の形成者としての見識と実践力を養う学校
- ・ 気力・体力の充実を図り、誠実にして責任ある生活態度を養う学校

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- 1 生徒のために熱意をもって指導にあたる教師
- 2 高い教科指導力を持ち、「深い学び」のための授業改善に取り組む教師
- 3 生徒と共に歩み、受容し寄り添いながら生徒の人格形成を支援する教師
- 4 観察力に長け、高いコミュニケーション力を持ち、生徒、保護者、地域の方々と良好な関係を築ける教師
- 5 自校の課題を的確に把握し、同僚との協働など組織的に取り組むことができる教師

III オンリーワンスクールの取り組み

- (1) 学力の向上
 - ・ 「授業第一主義」を推進し、授業改善に取り組む。
 - ・ 「学びのための基礎診断」を活用し、学びのPDCAサイクルを構築する。
 - ・ 朝読書や授業をとおして、読解力・表現力、論理的思考力、情報活用能力を身に付けさせる。
- (2) キャリア教育の充実
 - ・ 近隣の大学と連携し、大学講義体験や大学生、留学生との交流を行い、進路意識の向上と国際理解を図る。
 - ・ 地域と連携し、地域学習、街おこし、ボラティア等の活動を行う。
 - ・ 就業体験等を実施し、望ましい職業観・勤労観を養う。
 - ・ 就職希望者には早期から就業に向けたプログラムを実施する。
- (3) 安全・安心な学校づくり
 - ・ 学校行事、生徒会活動、部活動等をとおして他者との関わり方を学び、リーダーシップ、フォロワーシップを身に付けさせる。
 - ・ 面談、アンケート調査、講演会等を充実させ、「いじめをしない、させない、見逃さない」指導を徹底する。

IV 令和2年度重点目標

- 1 基礎的な知識・技能の習得を基盤に自ら学び考える姿勢を養うとともに、主体的、対話的な授業をとおして論理的思考力、表現力を育成する。
- 2 自他の個性を認識し、他者との協働をとおして、集団の中での在り方、生き方、社会の中での役割を考えさせ、自らの意思で進路決定する態度を育成する。
- 3 基本的な生活習慣を確立させるとともに、部活動、学校行事をはじめとした教育活動全般をとおして気力・体力の充実を図る。